

住宅エコリフォーム推進事業向け

ガラス製品型番確認方法

ガラス製品型番は、申請者（施工者）において、製品に貼付されているガラスラベルより製品情報を確認し、製品型番を特定します。

- (1)複層ガラスの場合は、ガラスラベルに記載されている「ガラス建築確認記号」によりガラス仕様を確認ください。
真空ガラスの場合は、「ガラス建築確認記号」の記載はありませんが、ラベルに記載された「商品名」から製品を特定してください。
- (2)ガラスラベルに記載されている「ガラス中央部の熱貫流率（Ug値）」を確認ください。
- (3)複層ガラスの場合は、ガラスラベルに記載されているガラス寸法（H×W）より、ガラス面積を計算し、面積区分（L/M/S）を特定してください。
真空ガラスの場合は、ラベルに記載された面積区分（大/中/小）より面積区分を特定してください。
大＝L、中＝M、小＝Sと読み替えてください。
- (4)別紙「型番早見表」より、「ガラス建築確認記号」、「ガラス中央部の熱貫流率(Ug値)」、「ガラス面積」から製品名、製品型番を特定し、交付申請書類に記載してください。

※ガラスラベルの紛失等で製品型番が特定できない場合は、別途、性能証明書の発行をご依頼ください。

【ガラスラベルの表示内容（例）】

①真空ガラスの場合

こちらの型番は、「子どもみらい住宅支援事業」の型番です。
「住宅エコリフォーム推進事業」の型番とは異なりますので
ご注意ください。

子どもみらい住宅支援事業対象商品		商品名) スペース	型番) NS2LV2R3S
受注No.	XXXXXX	1	シリアルNo. I21XXXXX0
客先注番	■■■■■■■■■■		出荷日 02/14
取引店	■■■■■■■■■■		重量 9.9kg
納入先	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■		Ug = 1.4 ηg = 0.66
工事名	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■		施工注意！
商品	VNP3LEP3	エッジ＝	1. 当ガラス製品のエッジやコーナー及び表面にキズをつけるなど大気圧の影響で破損することがあります。
	NFL3LEQ-S+V+FL3	G:K9	2. カッターナイフや金属製ヘラ、ドライバ等の鋭い・硬い・鋭利なもので当ガラス製品にキズをつけないよう十分にご注意下さい。
XXXXX	H = 949 W = 653	(小)	＜注意を要する作業例＞
00	数量 = 1 / 2		①飛散防止フィルム貼付
ウツ記号	■■■■■■■■		②バックアップ材のセット
BODY連絡	■■■■■■■■		③シール施工時のシールかき取り
客先メモ	■■■■■■■■		④シール打ち直し時のシール切り取り
			⑤クレセント受け調整
			3. 施工マニュアル記載の取扱注意事項を厳守下さい。
			日本板硝子

- ①商品名
- ②ガラス中央部の熱貫流率（Ug値）
- ③面積区分（大／中／小）

②複層ガラスの場合

A12RSP3AJ6P3-D/1. 220830TA112T01001, 1. 28.,		建材トップランナー制度 目標基準値 達成 ガラス	
品 番:		注文NO ■■■■■■■■	
③ 寸 法: H= 1300 W= 800		取扱店 ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	
数 量: 1 重量: 10kg		納入先 ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	
品 路: A12RSP3AJ6P3-D (RSFL3AJ6+A12+FL3 ★)		納入場所 ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	
① ガラス建築確認記号: 2LsG12		② Ug=1.3 ηg=0.38	
1		18	
ガス			
出荷日 納期 09/14 → 09/15		D 1 NSGTA112T00 01 1	
		日本板硝子	

- ①ガラス建築確認記号
⇒ 2LsG12
- ②ガラス中央部の熱貫流率（Ug値）
⇒ 1.3【W/m²K】
- ③ガラス寸法
⇒ H1300 × W800
⇒ 1.04 m²
⇒ 面積区分＝ M

〈参考：ガラス建築確認記号について〉

■ ガラス建築確認記号の附番ルール							
ガラスの層数		Low-Eガラスの枚数と日射取得区分		中空層の気体の種類		中空層幅	
表示記号	説明	表示記号	説明	表示記号	説明	表示記号	説明
3	3層以上	Wg	Low-E 2枚 日射取得型	G	断熱ガス	06	6mm
2	2層	Ws	Low-E 2枚 日射遮蔽型	A	乾燥空気	07	7mm
		Lg	Low-E 1枚 日射取得型			08	8mm
		Ls	Low-E 1枚 日射遮蔽型			09	9mm
		F	Low-E なし			10	10mm
						11	11mm
						12	12mm
						13	13mm
						14	14mm
						15	15mm
						16	16mm

■ ガラス建築確認記号とガラス仕様（例）		
ガラス建築確認記号	ガラス仕様	
3WsG12	三層複層ガラス	Low-E 2枚 日射遮蔽型、断熱ガス、中空層幅12mm
2LsG12	ガス入りLow-E複層ガラス	Low-E 1枚 日射遮蔽型、断熱ガス、中空層幅12mm
2LgA16	Low-E複層ガラス	Low-E 1枚 日射取得型、乾燥空気、中空層幅16mm
2FA12	複層ガラス	Low-E なし、中空層幅12mm

〈参考：Low-Eガラスの種類について〉

製品名	ガラス構成に含まれるLow-Eガラス記号
ペアマルチレイボーグ	AJ6
ペアマルチスーパー	JA6、AL6-2
ペアマルチLow-E	AQ、ASK、AN、AO、AAS
ペアマルチEA	NFL_LE
ペアマルチSE	NFL_E

※申請書式に型番を入力する際、以下の基準値を満たしているか、ご確認ください。

【ZEH仕様基準におけるガラス中央部の熱貫流率の基準値】

対象	サッシ仕様	地域区分ごとのガラス中央部の熱貫流率の基準値 (単位 1 平方メートル 1 度につきワット)			
		1～2地域	3地域	4地域	5～7地域
戸建	樹脂・木	1.3	1.3	1.9	1.9
	金属とその他材料の複合	0.99	0.99	1.4	1.4
	金属製	0.54	0.54	1.0	1.0
共同	樹脂・木	1.3	1.9	2.8	2.8
	金属とその他材料の複合	0.99	1.4	2.2	2.2
	金属製	0.54	1.0	1.7	1.7

以上